

## 平成27年度第10回教育研究評議会議事要旨

日時 平成28年2月5日（金）16時50分～17時00分

場所 第1会議室

出席者 17名

和田学長，大矢理事（総務・財務担当副学長），鈴木理事（教育担当副学長），  
近藤副学長，杉山評議員（保健管理センター所長），  
尾形評議員（言語センター長），行方評議員（情報処理センター長），  
穴沢評議員（国際交流センター長），河森評議員（企業法学科長），  
加地評議員（社会情報学科長），荻野評議員（一般教育系学科主任），  
金評議員（現代商学専攻長），船津評議員（経済学科教授），  
伊藤評議員（商学科教授），石黒評議員（企業法学科教授），  
佐山評議員（社会情報学科教授），八木評議員（一般教育系教授）

公欠者 5名

李評議員（ビジネス創造センター長），中島評議員（経済学科長），  
高田評議員（商学科長），羽村評議員（言語センター教授），  
瀬戸評議員（アントレプレナーシップ専攻教授）

欠席者 1名

旗本評議員（アントレプレナーシップ専攻長）

議事に先立ち，事前に配付している前回（1月6日）開催の平成27年度第9回教育研究評議会の議事要旨の確認が行われた。

### 議題1. 言語センター長の選出について

和田学長から，言語センター長の選出について，以下のとおり提案があった。

〈提案内容〉

- 本日開催の学部・大学院合同教授会において，尾形弘人教授が選出され，承諾を得た。
- 学部・大学院合同教授会の意見を尊重し，選出された尾形教授にお願いしたいと考えている。
- 次期言語センター長の任期は，平成28年4月1日から平成30年3月31日までの2年間である。

その後，審議が行われ，教育研究評議会として，尾形教授を選出することが承認された。

## 議題2. 保健管理センター所長の選出について

和田学長から、保健管理センター所長の選出について、以下のとおり提案があった。

〈提案内容〉

- 本日開催の学部・大学院合同教授会において、高橋恭子教授が選出され、承諾を得た。
- 学部・大学院合同教授会の意見を尊重し、選出された高橋教授にお願いしたいと考えている。
- 次期保健管理センター所長の任期は、平成28年4月1日から平成30年3月31日までの2年間である。

その後、審議が行われ、教育研究評議会として、高橋教授を選出することが承認された。

## 議題3. 情報処理センター長の選出について

和田学長から、情報処理センター長の選出について、以下のとおり提案があった。

〈提案内容〉

- 本日開催の学部・大学院合同教授会において、平沢尚毅教授が選出され、承諾を得た。
- 学部・大学院合同教授会の意見を尊重し、選出された平沢教授にお願いしたいと考えている。
- 次期情報処理センター長の任期は、平成28年4月1日から平成30年3月31日までの2年間である。

その後、審議が行われ、教育研究評議会として、平沢教授を選出することが承認された。

#### 議題4. アントレプレナーシップ専攻長の選出について

和田学長から、アントレプレナーシップ専攻長の選出について、以下のとおり提案があった。

〈提案内容〉

- アントレプレナーシップ専攻長（籾本智之教授）の任期が、平成28年3月31日をもって満了することに伴い、平成27年3月20日開催のアントレプレナーシップ専攻会議において、玉井健一教授が選出され、承諾を得た。
- アントレプレナーシップ専攻会議の意見を尊重し、選出された玉井教授にお願いしたいと考えている。
- 次期アントレプレナーシップ専攻長の任期は、平成28年4月1日から平成31年3月31日までの3年間である。

その後、審議が行われ、教育研究評議会として、玉井教授を選出することが承認された。

#### 議題5. マラヤ大学との学生交換協定の締結について

穴沢国際交流センター長から、審議資料5に基づき、マラヤ大学との学生交換協定の締結について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

#### 次回の会議日程

次回の教育研究評議会は、2月17日（水）現代商学専攻教授会終了後に開催する予定である。

以 上